

更に大きくなるとスペインの大西洋の西部とメキシコ湾と太平洋は我がものだという論、ポルトガルはモロッコ以南の大西洋及びインド洋は我が領有だといった様なことであります。

その後近代国家として目覚めた各国も海に対する権利主張をとなえる様になり様々ないきさつを経て公海は自由であるという近代の理論を生むに至ったのであります。

此の時代はしばらく続きましたが、戦後に至って再び海洋に対する支配領有論が出て来たのであります。此の嚆矢となったのが1945年9月のトルーマン宣言でありして水深200米迄は領土と同じであると主張したのであります。

これにつづいて中南米の諸国が便乗して同様の宣言をしたのであります。最も大々的に行われたのは御承知の李承晩ラインであります。これは水深等には関係なく自国の周囲は全部自国に付属するものだという無茶な理論から出発したものであります。

海に関してはかつての領有論から公海自由論に至り更に現代は再び領有論的（大陸棚宣言、保存水域宣言）要素となり、しかも夫々の時代の大国の希むところによって変化しつつあるのであります。

やがて再び自由論の時代が来るものと考えられますが、それがどの様な形で行われるかも興味のある所であります。

◎出席報告

| | 会員数 | 出席人数 | 欠席人数 | 他クラブ出席人数 | 出席率% |
|-----------|------------------------|-------------------------|--------------------------|----------------|---------|
| 46. 4. 14 | 45名 | 33名 | 12名 | | |
| 46. 4. 7 | 45名 | 40名 | 5名 | 5名 | 100.00% |
| 在函クラブ | (4/7) 函館R.C. 94.96% | (4/6) 函館東R.C. 97.62% | (4/2) 函館五R.C. 100.00% | | |
| 3月平均 | 函館北R.C. 99.14% | 函館R.C. 91.66% | 函館東R.C. 98.09% | 函館五R.C. 97.50% | |

次回例会日 4月28日

プログラム 「未定」

The Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1971. 4. 28

1970~1971 第43号

第347回例会

BRIDGE THE GAPS

隔りを取り除こう

(ウオークR.I.会長指針)



立待岬

角谷隆一 会員

本日のプログラム

「教育雑感」

函館昭和女子学園高校長 四倉太郎氏

第346回例会記録

- ◎司会 船矢健智副会長
- ◎斉唱 手に手つないで
- ◎ピジター 士別 R.C. 岡田小治君 (酒類販売)
- 江差 R.C. 中瀬公一君 (採石)
- 函館 R.C. 小畑信愛君 他11名
- 函館東 R.C. 外山正君 他11名
- 函館五 R.C. 福岡一成君 他2名

◎会長報告

俣野会員が此の度茨城県の古河、石岡両クラブを訪問、パナーを交換して参りました御覧下さい。

◎幹事報告

1. 1971~1972年度に於ける会員の役割が決定致しましたので御知らせ致します。(名簿は後のページに掲載します)

2. 昭和46年6月13日、岩見沢市市民会館に於いて1971~1972年度、第351地区協議会が開催されます。登録9:00、開会9:30、閉会16:00、懇親会終了17:10となって居ります。出席義務者はクラブ会長船矢健喜智、幹事高杉重雄、クラブ奉仕担当理事市川芳夫、職業奉仕委員長野村宣一、社会奉仕委員長俣野純夫、国際奉仕委員長遠藤尚義、会報委員長柴田量司の7名であります。

登録料合計21,000円は昨日クラブより送金済みでありますのでその点お含みおき下さいませ。

3. 地区協議会の前日(12日・土曜日)札幌ゴルフクラブに於いて親睦ゴルフ大会が開催されます。スタートは午前10時、参加料3,000円。希望者は名簿に御記入下さい。

◎ニコニコボックス

1. 成沢会員：結婚記念日おめでとうございます。
2. 小笠原会員：先日行われました道議選に見事初当選、皆様のお陰様との事で御申告いただきました。御健斗を祈ります。

◎卓 話

1 新 た ば こ 工 場 紹 介 山本克己 会 員

現在亀田町に建設中の新工場について簡単に御説明申し上げます。タバコ事情は最近むづかしい問題も出て参りました。

御承知の様に喫煙と健康の問題でありまして、国会でも討議された事があります。

| | 現 工 場 | 新 工 場 |
|-------|-------------|----------------------|
| 敷地面積 | 55,000㎡ | 83,500㎡ |
| 建物延面積 | 22,600㎡ | 39,000㎡ |
| 製造銘柄 | ハイライト・しんせい | ハイライト・ピース わかば 他1種 |
| 勤務形態 | 日 勤 | 2 交 替 |
| 製造規模 | 21 億 本 / 年 | 80 億 本 / 年 |
| 従事人員 | 256 人 | 250 人 |
| 生産性 | 12.2 人 / 億 | 3.2 人 / 億 |
| 才刻機 | 300kg/H 9台 | 3500kg/H 4台 |
| 巻上機 | 2500rpm 2台 | 2500rpm 18台 |
| | 1200rpm 15台 | |
| | 900rpm 9台 | |
| 包装機 | 110rpm 16台 | 400rpm 6台 |
| 各種運搬 | 手 運 搬 | 自 動 運 搬 |
| 原料樽解包 | 手 作 業 | 機 械 作 業 |
| 空 調 | 直 媛 | 完 全 空 調 |

当面此の問題についてはタバコの包み紙にニコチンとタールの量を表示するという事になって居ります。

又現在世界の国々で専売制をとって居る国は極めて少なくほとんどの大国は専売制を廃止して居ります。

日本だけがなぜ専売制を固執するのか、もっと原料やら製品を自由に販売出来る様にした方が良いのではないか等の圧力もありまして現在クロス・バイ・クロス契約というものを交渉中であります。

これは例えば日本のハイライトを外国の工場で作って外国で販売する、一方アメリカのポールモールを我が国で製造して販売し、その利益は一定の比率で折半するという仕組みであります。

此の事が実現しますと180円の外国のタバコが140円

程度で売られる見込みであります。此の様に除々ではあります自由化の傾向を辿りつつあるのであります。それに対処する為専売公社に於いても品質の改良或いは能率向上等の事が考えられて来まして、此の様な観点から函館に出来る新工場は世界一の機能をもつものにしようじゃないかという事になったのであります。

前記の表が新旧工場の比較であります。敷地面積及建物延面積は夫々表に示した通りであります。製造銘柄は従来ハイライト、しんせいの二本立でありましたが、新工場ではハイライト、ピース、わかばその他一種を作る予定になって居ります。勤務形態は現在1日8時間の日勤であります、今年は2交替制をとり早出組は朝7時から午後5時頃迄、おそ出組は午後2時頃より9時頃迄となる様であります。

その理由の一つには労働生産性の向上をはかり、又機械の原価償却を早期に済ましてしまう為であります。

製造規模は現在年間21億本であります、新工場では80億本となり約4倍になる予定であります。従事人員、これは直接タバコを造る人員であります、現在256人ですが250人程度になります。

生産性これはタバコ1億本を作るのに何人必要かという事ですが、現在は12.2人、将来は3.2人と減少致します。

現在世界で一番生産性をあげて居るのはスウェーデンのマルモという工場でありまして3.3人です。

若し新工場の計画が実施致しますと文字通り世界一生産性の高い工場となるのであります。

次に才刻機これはタバコを刻む機械であります、現在1時間に300kgを刻むものが9台、新工場ではアメリカよりの輸入機械であります、1時間に3,500kgを刻む新鋭機が4台入る事になって居ります。巻上機は現在は表に示した三種の機械が同居して居りますが、今後は1分間に2,500本を巻くものが18台据えられる予定であります。

これは更に1本1本の目方を均一にし又不良品は自動的に排除する能力ももって居ります。イギリス・ドイツ等では4,000本を巻くものが使用されて居り、公社でも現在開発中であります。

包装機は1分間に110個包装するものが現在16台使用されて居りますが、将来は1分間に400個の能力をもつドイツからの輸入機が6台入る事になって居ります。

その他各種運搬、原料樽の解包等も完全自動になり、空気調制も完全空調となります以上概略御説明申し上げましたが、現在世界で生産性の面で一番なのはスウェーデンのマルモ工場であり、品質で一番とされて居りますのはイギリスのロスマンズというタバコであり、味の傾向としてはアメリカのポールモール或いはフィリップモリス等が好まれて居りますが、今年の新工場では此等の三要素を何れも凌駕しようと計画して居るのであります。

来年10月に完成の予定であります。(此の後タバコに関する色々の質問があり、日頃知られざるタバコ知識が得られた一会報委員)

2. パールハーバーR.C.を訪問して

藤林五郎 会 員

本年2月仕事の上でのお客様25名を招待致しましてハワイに行つて参りました。2月

4日に函館を出発し10日に羽田へ帰って参りましたが、その間天候に恵まれ誠に快適な旅でありました。ハワイ出発の前日、此の日は自由行動の日でありましたので同行のロータリアンと相談の結果こちらの例会に出て見ようという事に話がまとまり、ホテルのマネージャーに聞いて見ましたところ、此の日(月曜日)の例会はパールハーバーR.C.が12時より例会を開いて居る事がわかりました。

会場はホテルより約40軒位の所にありました。私当クラブに入会してまだ間もない時であり、ロータリーについての知識も浅く、しかも異境での例会出席ともなりますと不安と強度の緊張感が先立ったのであります。

年令やら招待した手前やらで私が一応のリーダーという格好であります。とに角会場に入ったのでありますが、入口に海軍の方が2人立って居られ、その他の人々はアロハといういで立ちばかりで、どの方がロータリアンなのかさっぱりわからずまごまごしてしまいました。丁度その時幸にも日本人の方が一人入って参りました。我々は上衣を着てネクタイをつけ、バッジを襟につけて居りましたものですから、その人にはマークアップに来たのだという事がすぐにわかった様でありました。そしてすぐに海軍の服装した方に(この方はローランドという海軍大将という事が後でわかりましたが)紹介して下さいったところ、そこに居合わせた方々は一斉に立ちあがりまして握手を求めて下さいました。

それが極く自然に行われたものでしたので今迄の不安と緊張はどうやら消えたというわけであります。

ビジター料3ドル50セントを払いましたが、その時会員証をもって居るか聞かれました。持参してない旨を云いバナーを出しましたところオーケーという事でテーブルに案内されました。

先程の日本人の方は木下さんという九州の方で、ハワイにはすでに8年居られて、自動車の方の仕事をされて居るとの事でした。食事はセルフサービス式になって居りました。例会の順序は当クラブと同じ様な形式で行われて居り、12時点鐘、1時散会であります。

初めにゲストの紹介次いでビジターの紹介と当クラブと同じであります。ただ変って居ると思ったのは遠来のビジターの受入れの事でありまして、その時は日本より我々3名、ホノルルの方が1人、サンフランシスコの方が1人、シカゴより1人でありましたが、名前を呼ばれると会長の前にズラッと並ばされ、幹事がレイをかけてくれます。

その後会長が出て来まして握手を求めます。その時国籍、所属クラブ、職業、住所、名前を云うのでありますが、私は国籍と函館北クラブだけを云ったところ、あなたのイングリッシュスピークは非常にほめて下さいました。

此の会長は背丈も私位でありしかも頭の具合も私と同じ様でした。

もう一つリラックスな気持ちになれたのは会員54名のうち私と同じ頭をした人が会長を含めて10名も居った事でした。それに面白かったのはニコニコボックスのやり方でありました。

親睦委員長が発した後会長が会員に対して、「何々君は結婚記念日だから3ドル払え」と云うわけですが、それに対して会員の方では「今朝家内とケンカしたので1ドル半より払えない」「それでは中をとって2ドル納めろ」という様なやりとりがユーモラスに行われて居た事でありました。

又例えば「君は何年目かに子供が出来たのだから4ドル位は納めてもいいだろう」と会長が云うと「たしかに子供は生れたけれど、自分のほしかったのは男の子で、女の子が生れたからそんなには納められない」という様に和やかに行われて居ったのでありま

す。此の時のゲストはカリフォルニアの空軍将校でありまして国際的な話しをして居た様でした。私ここで提案が一つございます。と申しますのは遠来のビジターに対して何か記念になるもの例えば絵ハガキの様なものでも結構ですので、差し上げたらどうかと思うのであります。その事によって後々迄当クラブの印象がビジターの胸に残れば幸いな事だと考えるわけです。

☆例会休会のお知らせ

函館 R.C. }
札幌東 R.C. } 4月29日の例会は祝日につき休会
滝川 R.C. }
札幌南 R.C. } 5月3日の例会は祝日につき休会
札幌 R.C. } 5月5日の例会は祝日につき休会

1971～1972年度役員

| | | | | |
|-------|---------|-----|-----|-----|
| 会 長 | 長 | 船 矢 | 健 喜 | 智 |
| 副 会 長 | 長 事 | 市 川 | 芳 喜 | 夫 一 |
| 理 | 事 | 青 柳 | 喜 | 正 |
| 〃 | 〃 | 森 野 | 義 | 勝 |
| 〃 | 〃 | 平 野 | 宣 | 市 |
| 〃 | 〃 | 野 村 | 隆 | 隆 |
| 幹 事 | 幹 事 | 本 間 | 重 秀 | 雄 樹 |
| 副 幹 事 | 計 算 | 高 森 | 田 哲 | 郎 宏 |
| 会 員 | S. A. A | 福 関 | 山 本 | 克 己 |
| 副 会 員 | S. A. A | 山 本 | 山 本 | 克 己 |

委 員 会 構 成

◎委員長 ○副委員長

A. クラブ奉仕委員会

1. 出席委員会
2. 親睦委員会
3. 雑誌委員会
4. 会員選考委員会
5. 会員推薦委員会
6. プログラム委員会
7. 広報委員会
8. 会報委員会
9. 職業分類委員会
10. 情報委員会

◎担当 市川芳夫

- ◎宮崎、○酒井、藤林
◎深瀬、○野村、森(秀)、本間(隆)、小笠原
本間(利)、山田
◎杉本、○飯田
◎戸栗、○森(正)、佐々木
◎下郡山、○布目、成田
◎青柳、○遠藤、深瀬、駒井、小笠原
◎成沢、○角谷、山内(文)
◎柴田、○吉井、広瀬、椎谷
◎神原(3)、○宮崎(2)、山内(一)、平野(1)
◎駒井(3)、○岩塚(2)、横山、川筋(1)

B. 社会奉仕委員会

1. インターアクト委員会

◎侯野、○森(正)、大井、山田

◎小村、○成田、椎谷

C. 職業奉仕委員会

◎野村、○戸栗、本間(利)、新

D. 国際奉仕委員会

◎遠藤、○外山、小村

地区大会委員案が来て居ります。関係分のみ掲載致します。

| 委員会 | 委員長 | 委員 (北クラブだけを掲載) |
|-----|---------|------------------------------------|
| 総務 | 能登幸恵 | 新善次、角谷隆一、横山敬治、船矢健喜智 |
| 登録 | 勝木鉄雄 | 成田勇司、杉本隆治、戸栗力 |
| 会場 | 葛西知二 | (副)関本宏、神原金一、森正、山内一雄 |
| 食事 | 野口幸治 | 青柳喜一、酒井正勝 |
| 交通 | 釣谷尚(東) | 岩塚陽一、小村修平 |
| 接待 | 棟方忠 | (副)下郡山信一、外山定男、深瀬鴻一郎、野村宣一、布目賢治、飯田真一 |
| 記録 | 遠藤尚義(北) | 市川芳夫、柴田量司、吉井政嗣、森秀樹 |
| 広報 | 脇一敏 | 山内文雄 |
| 余興 | 新井茂 | 川筋乙五郎、小笠原孝 |
| 観光 | 五十嵐長寿 | 大井康磨、藤林五郎 |
| ゴルフ | 庄子正治 | 佐々木椎名、広瀬芳男、岩塚陽一、駒井幸一、成沢善次郎 |
| 婦人 | 井ヶ田重造 | (副)高杉重雄 |
| 救護 | 清水清武 | 宮崎英一、本間隆 |

★利益Profit

自己の企業発展のための活動、自己クラブの活動、同業者団体内の活動、公共的又は慈善的活動の結果、人はどのような利益を期待しうるか。その者が得る利益とは、商品生産原価と販売価格との差額から生ずるところの近視眼的かつ些末なことではない。

利益とはすべてのロータリアンが、もっと立派な人物そしてもっと規模の大きな人物になり、そして自己に対し、同僚たるロータリアンに対し、また社会一般に対して、もっと優れた奉仕をすることに関して、与えられた機会のことを言うのである。奉仕だ、私利、私慾ではない。奉仕に徹する者に最大の利益あり。

(田無R.C.小堀憲助氏訳ロータリー通解) ガバナー月信第11信より

◎出席報告

| | 会員数 | 出席人数 | 欠席人数 | 他クラブ出席人数 | 出席率% |
|-----------|------------------------|--------------------------|--------------------------|----------|--------|
| 46. 4. 21 | 45名 | 39名 | 6名 | | |
| 46. 4. 17 | 45名 | 33名 | 12名 | 11名 | 97.78% |
| 在函クラブ | (4/8) 函館R.C. 92.50% | (4/13) 函館東R.C. 97.65% | (4/9) 函館五R.C. 100.00% | | |

次回例会日 5月12日

プログラム 「未定」

5月5日は祝日休会

The Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1971. 5. 12

1970~1971 第44号

第348回例会



ハワイ世界大会

深瀬鴻一郎会員

BRIDGE THE GAPS 隔りを取り除こう (ウオークR.I.会長指針)

本日のプログラム

「映画 マップの翼」

第347回例会記録

- ◎司会 船矢健喜智副会長
- ◎斉唱 それでこそロータリー
- ◎ゲスト 四倉太郎氏 (函館R.C.)
- ◎ピジター 門司R.C. 山下政道君 (セメント製造業)
- 函館R.C. 大坂谷道三君 他4名
- 函館東R.C. 外山正君 他5名
- 函館五R.C. 小川享君 他4名